

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 株式会社 カネカ 高砂工業所

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

高砂工業所 環境方針

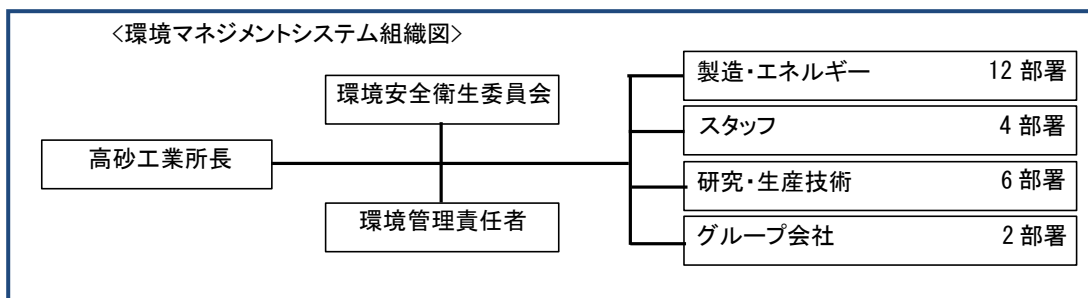
株式会社カネカは「人と、技術の創造的融合により、未来を切り拓く価値を共創し、地球環境とゆたかな暮らしに貢献します」を企業理念としています。

また、CSR基本方針の中で「安全を経営の最重要課題と位置づけ、健全かつ安全な職場環境づくり、製品の安全性確保、地球環境の保護に取り組みます」と定めています。

高砂工業所は、これらの企業理念・CSR基本方針に基づき、その立地が、瀬戸内海国立公園播磨灘に面し、かつ、住宅地域に隣接していることを認識し、環境汚染の予防等、環境保全活動を積極的に推進します。

- (1) 製品の開発から調達・生産・廃棄に至るすべての過程において環境影響を評価すると共に、社会的要請を把握して、汚染の予防・環境への負荷低減を行い、環境の保護に努めます。
- (2) 地球環境の保全や環境に関する法令、及び、環境保全協定等の組織が合意するその他の要求事項を守ります。
- (3) 環境目的・目標は定期的に見直しを行い、環境パフォーマンスの向上及び環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
- (4) 環境方針は、当工業所及び関係会社・協力会社の全社員に教育・掲示等を通じて周知徹底します。
- (5) この環境方針は、外部からの要求に応じて提供します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果		今後の取組計画
化学物質対策	<ul style="list-style-type: none"> ・大気重点6物質の排出量削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・重点6物質の合計排出量は前年14.2 t に対し14.3 t であった。 ・PRTR物質の総排出量は前年60.9 t に対し62.8 t であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大気重点6物質の排出量削減取組の継続
温室効果ガス削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー原単位の低減 ・フロン漏洩量削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ活動の推進とエネルギー管理の徹底を図った事で、エネルギー原単位は平成25年度比91.7%となった。 ・CO2換算フロン漏洩量は1360 t であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー原単位の低減をすすめる ・フロン漏洩量をさらに削減する
廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> ・最終埋立処分量比 0.1%未満対発生量 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終埋立処分量は0 t となりゼロエミッションを達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終埋立処分量比0.1%未満対発生量の継続
環境マネジメントシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・E S G安全・品質査察 ・環境安全内部監査 ・第三者機関による審査 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に本社による環境・安全・品質・コンプライアンスに関する総合査察を受け、継続的改善に取り組んだ。 ・OSHMSと統合した内部監査を8-9月に全24部署で実施し、システムが適正に機能していることを確認した。 ・10月に日本化学キューエイ(株)の審査を受け、システムが適正に機能していることが確認された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・E S G安全・品質査察(総合) ・環境安全内部監査 ・第三者機関による審査
環境教育	<ul style="list-style-type: none"> ・EMS教育 ・防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001の要求内容に沿って計画的に教育・訓練を行った。 ・12月に地震、漏洩、火災を想定した総合防災訓練を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・EMS教育 ・防災訓練
地域社会との共生	<ul style="list-style-type: none"> ・森林保全活動 ・さつま芋の収穫イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県の「企業の森づくり事業」に参画し、多可町の山林(15ha)を「カネカみらいの森づくり」と題して森林整備保全活動を継続。4月、11月に間伐等作業を実施した。平成29年度の森林によるCO2吸収量は0.34t-CO2/年であった。 ・社有地にさつま芋を育て、近隣の保育園、幼稚園、小学校の子供達や養護学校生を招き、春の苗植えと秋の収穫を体験していただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カネカみらいの森づくりを継続 ・地域対話の継続

